

## 平成21年度後期授業評価アンケート結果報告

### 1. 趣旨

極域科学専攻が開講している授業科目の優れた点、問題点、改善すべき事項等について、学生の意見や意識を把握し、カリキュラムや授業方法等の教育課程の改善に資するため、授業評価アンケートを実施する。

### 2. アンケート実施方法

極域科学専攻生にアンケート用紙を個別配布（pdfで配布）し、電子データで回収。

### 3. 回答率等

- 1) 後期開講科目数 8科目（ただし極域科学特別研究、極域科学特別演習は除く）
- 2) 履修者数 13名
- 3) 期待回答数 13件
- 4) 回答数 11件
- 5) 回答率 84.6%（回答数（11）／期待回答数（13））×100

### 4. 集計結果と個別分析

評価基準は各項目共通で次のとおり

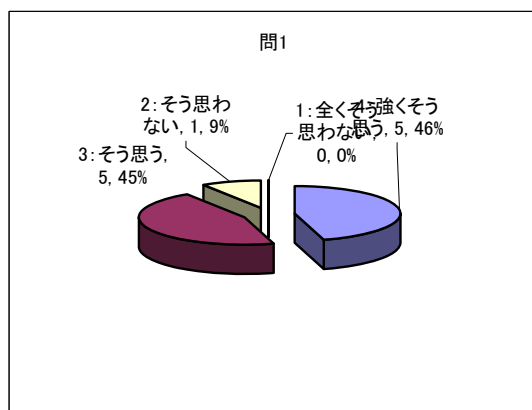
4：強く思う 3：そう思う 2：そう思わない 1：全くそう思わない

なお、無回答及び該当無しという回答については、集計の対象からは除外した。

コメントは回答結果をもとに事務局が原案を作成し、専攻長が校閲した。

問1. 授業内容はシラバスと対応していましたか。

4：5件 3：5件 2：1件 1：0件 【平均 3.36】

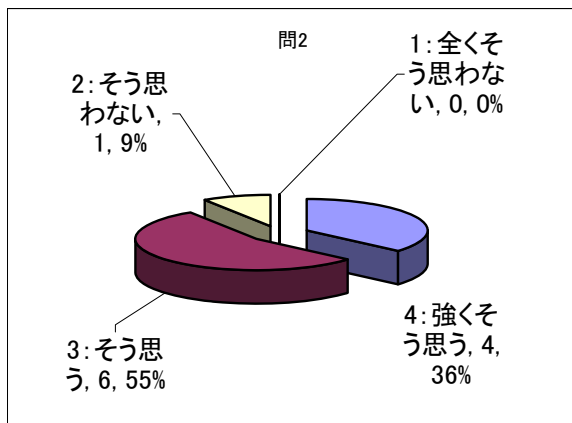


(コメント)

4と3をあわせて10件、91.0%であった。授業内容はシラバスとほとんど対応しており、シラバスの内容も周知できていると考えられる。

問2. 授業の難易度は適切でしたか。

4 : 4件 3 : 6件 2 : 1件 1 : 0件 【平均 3.27】

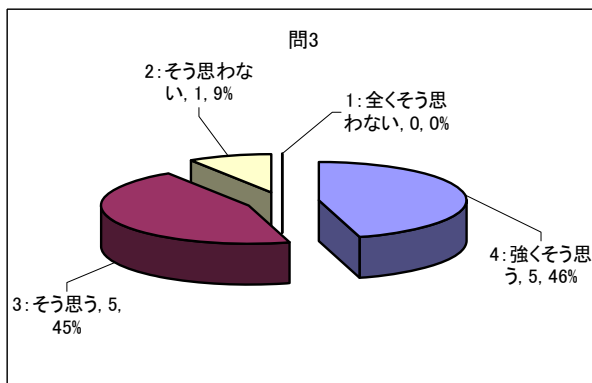


(コメント)

4と3をあわせて10件、91.0%であった。授業の難易度は適切だったと考えられる。

問3. 授業により知的な刺激を受け、さらに関連する分野を学んでみたいと思いましたか。

4 : 5件 3 : 5件 2 : 1件 1 : 0件 【平均 3.36】

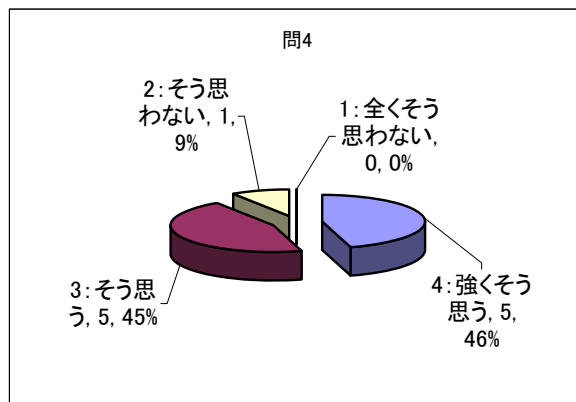


(コメント)

4と3をあわせて10件、91%であった。十分に知的な刺激を受ける内容であったと考えられる。

問4. 視聴覚・情報機器等を使用する授業において、その使い方は効果的でしたか。

4 : 5件 3 : 5件 2 : 1件 1 : 0件 【平均 3.36】

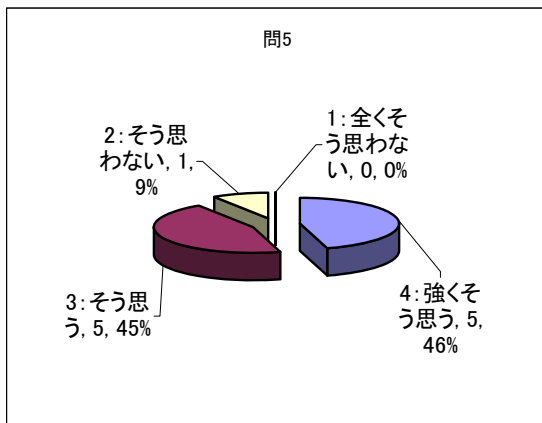


(コメント)

4と3をあわせて10件、91.0%であり、効果的だったと考えられる。

問5. テキストやプリントなどの教材は授業内容を理解するのに役立ちましたか。

4 : 5件 3 : 5件 2 : 1件 1 : 0件 【平均 3.36】

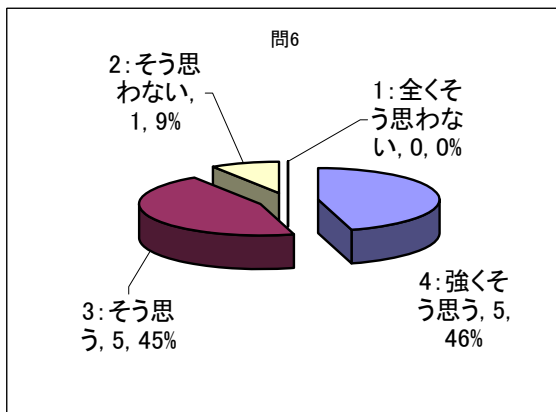


(コメント)

4と3をあわせて10件、91.0%であり、効果的だったと受け取られている。

問6. ノートやメモは取りやすかったですか。

4 : 5件 3 : 5件 2 : 1件 1 : 0件 【平均 3.36】

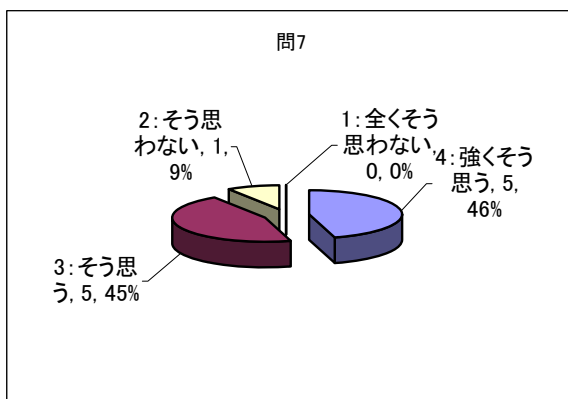


(コメント)

4と3をあわせて10件、91.0%であり、例年よりも平均の値が高く、効果的だったと考えられる。

問7. 教員の声、話し方は聞き取りやすかったですか。

4 : 5件 3 : 5件 2 : 1件 1 : 0件 【平均 3.36】

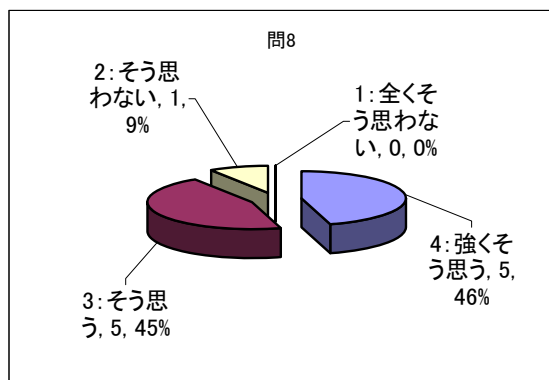


(コメント)

4と3をあわせて10件、91.0%であり、十分聞き取りやすかったと思われる。

問8. 重要な箇所が強調されるなど、授業の説明はわかりやすかったですか。

4 : 5件 3 : 5件 2 : 1件 1 : 0件 【平均 3.36】

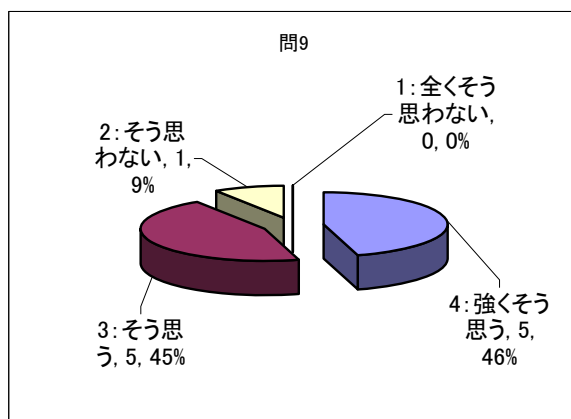


(コメント)

4と3をあわせて10件、91.0%であり、説明は十分にわかりやすかったと考えられる。

問9. 教員は学生に授業参加（発言、質問）を促し、質問や討論に十分に対応していましたか。

4 : 5件 3 : 5件 2 : 1件 1 : 0件 【平均 3.36】

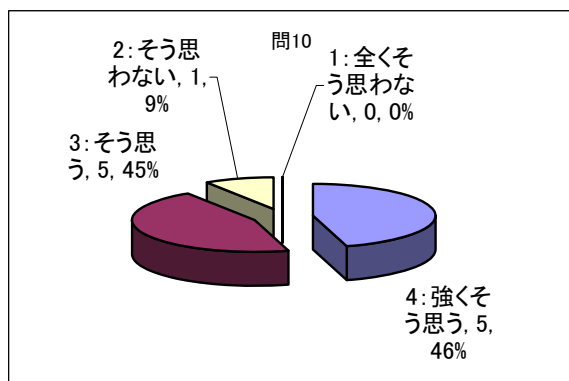


(コメント)

4と3をあわせて10件、91.0%であり、十分に対応していたと考えられる。

問10. 授業の進度は適切でしたか。

4 : 5件 3 : 5件 2 : 1件 1 : 0件 【平均 3.36】

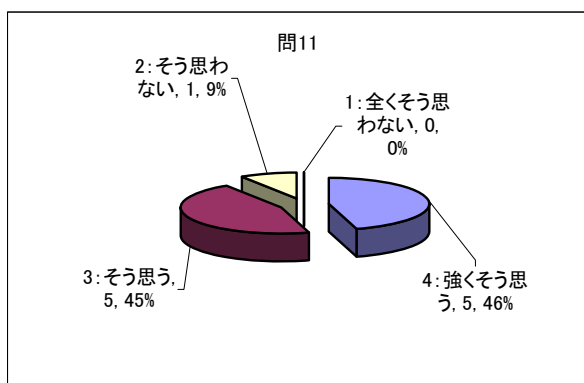


(コメント)

4と3をあわせて10件、91.0%であり、進度は、適切だったと考えられる。

問11. 授業に対する教員の熱意を感じましたか。

4 : 5件 3 : 5件 2 : 1件 1 : 0件 【平均 3.36】

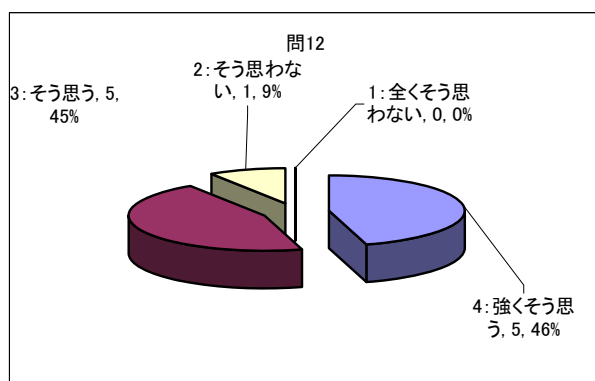


(コメント)

4と3をあわせて10件、91.0%であり、十分に熱意が感じられたと受け取られている。

問12. 総合的に判断して、この授業に満足しましたか。

4 : 5件 3 : 5件 2 : 1件 1 : 0件 【平均 3.36】



(コメント)

4と3をあわせて10件、91.0%であり、授業に満足していると思われる。

問13. この授業で良かった点、また改善すべき点、その他特記事項があれば、記入してください。

回答数 5件

- ・先端地球科学通論について・・・様々な分野の極域科学研究を知ることが出来、良い授業だと思う。但し、専門的・詳細過ぎる内容で、この授業の趣旨に合っていないこともあった。
- ・極域海洋環境システム論・・・本の紹介が豊富で良かった。スライドの写しを毎回配布され、授業の理解や復習に役立った。
- ・座学だけでなく、自分のパソコンを使い実際にデータ解析を進めながら行う、実践的な授業が良かった。
- ・1人1人の担当の先生の個性が発揮された授業で、気水圏、宙空圏についてわかりやすく解説され、楽しく講義を受けることができました。
- ・多様な観測手段のある宙空圏研究において、それぞれの手法の原理、および長所短所を理解しておくことは重要であるが、本講義では主要装置についての概要が効率よく、かつ各専門家からじっくり学べて非常に有意義であった。受講者1人ではもったいないような気がした。

#### 4. 平成21年度後期授業評価アンケートのまとめ

##### (1) 授業内容について（問1～問3）

全項目において、4及び3の肯定的な評価が90%を越える結果となり、極めて良い結果だと考えられる。

ただ、全項目について、2の回答が1件あり、改善の余地があると言える。

##### (2) 授業方法について（問4～問11）

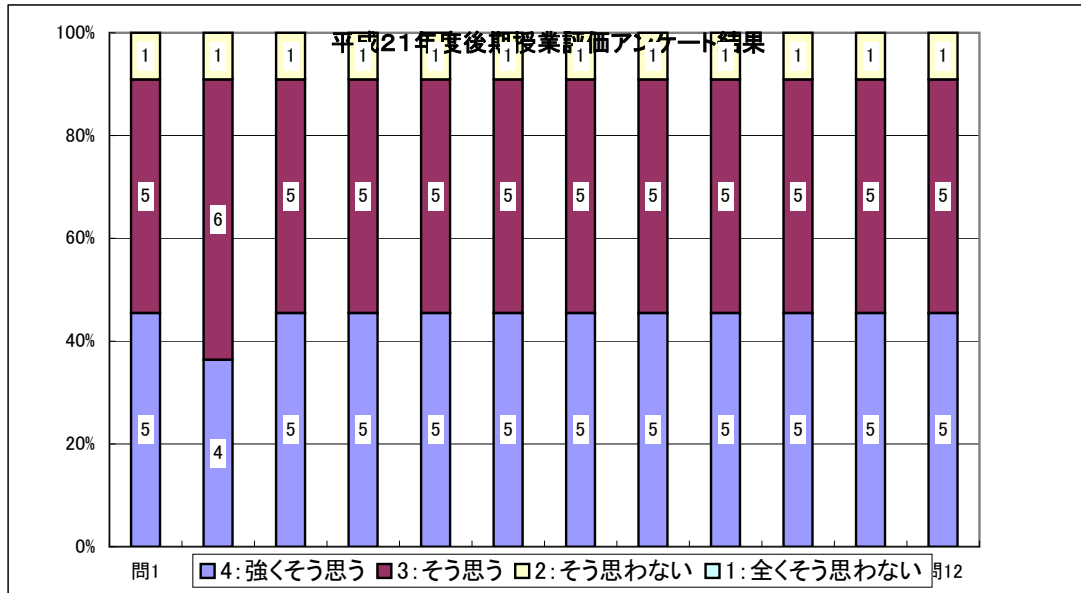
全項目において、4及び3の肯定的な評価が90%を越える結果となり、極めて良い結果だと考えられる。

ただ、全項目について、2の回答が1件あり、改善の余地があると言える。

(3) 総合評価（問12～問13）

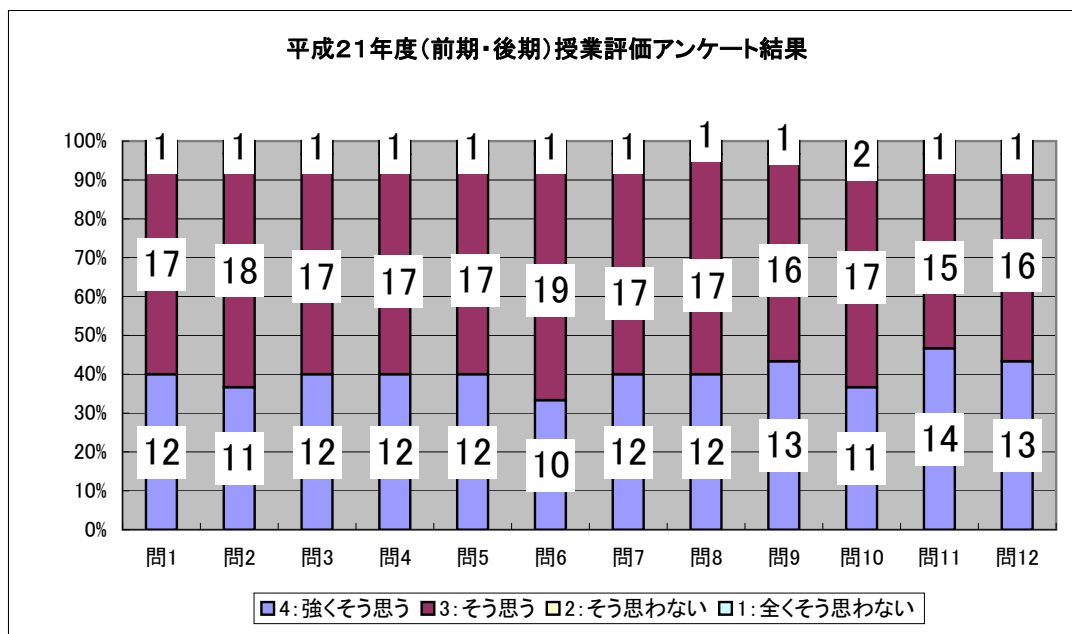
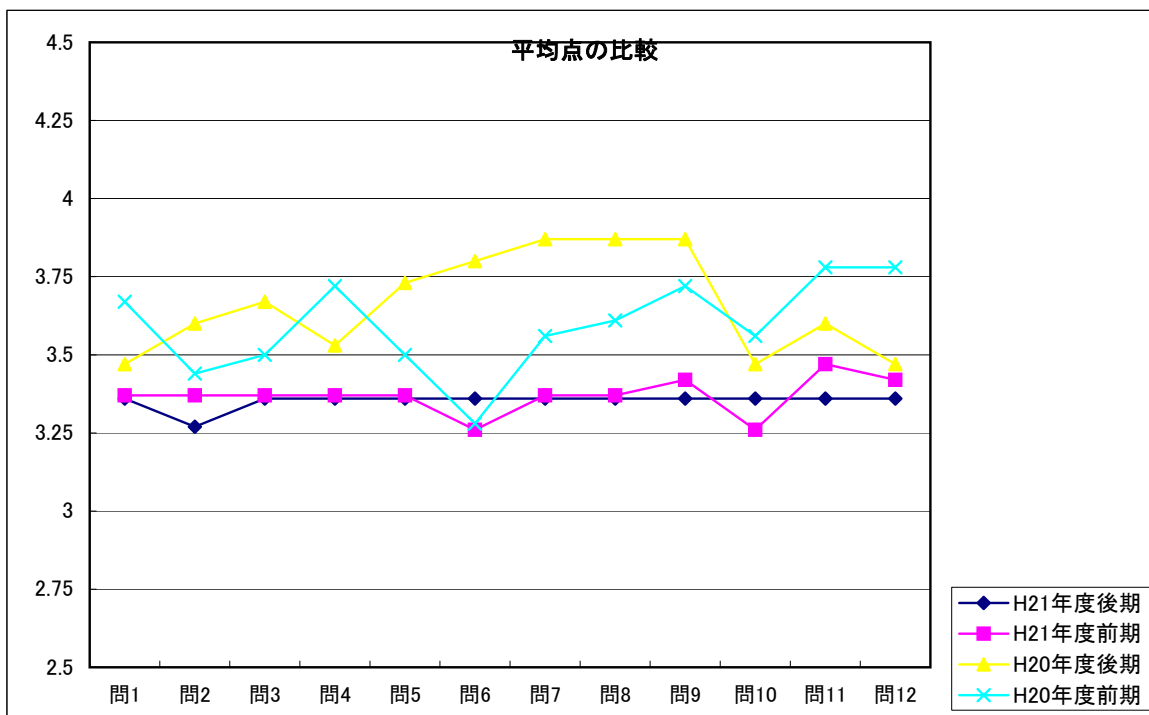
問12の4及び3の肯定的な評価をあわせると91%であり、十分に満足できる授業を提供できたと考えられる。

問13については、すべて肯定的かつ好意的な意見であった。



(4)まとめ

前期と比較して、全体的に大きな変化は見られないが、全ての問いに2の回答が1件あったため、平均点が低くなっている。



5. 今後の対応

平成22年度においても同様のアンケートを行い、年度ごとの比較を行っていく予定。  
 今回の調査結果については、専攻委員会及び学生へ回付し、極域科学専攻HPに掲載する。